

災害に強いまちづくりを目指した無電柱化の推進

1．概要

地震や台風などの大きな災害時には、送電や通信の停止のみならず電柱の倒壊による消火、救助活動の初動にも大きな影響を与えます。

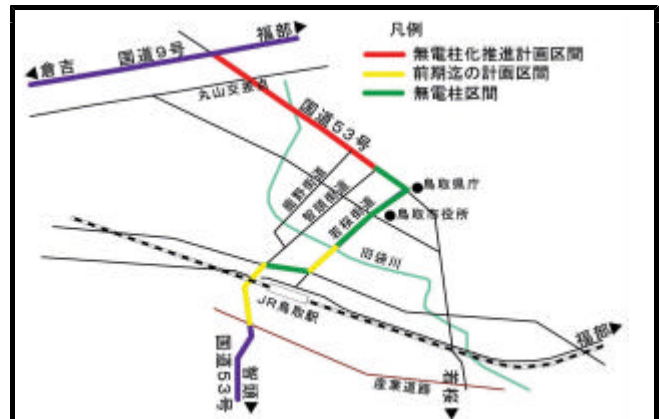
近年の阪神淡路大震災や鳥取県西部地震を教訓に災害に強い都市を目指し、国道9号から鳥取県庁付近までの国道53号について、中心市街地までの輸送経路確保を目的とした防災対策の観点から整備を行うこととしています。

また、この区間の沿道には、官公庁や公共交通機関などの都市機能が集中している重要な地域でもあることから無電柱化を推進する必要があります。

2．計画内容

所	在	地	とっとりけん とっとりし にしまち あきさと 鳥取県鳥取市西町～秋里
路	線	名	一般国道53号
延		長	L = 4.6 Km
事	業	主 体	国土交通省鳥取河川国道事務所

3．整備後のイメージ



現 況



完成後（イメージ）

